

ひびき動物病院 かわらばん

23号
平成27年
10月発行

〒235-0045
横浜市磯子区
洋光台6丁目
2-17-102
☎045-832-0390
定休日
木曜日全日
日祝の午後

勉強会の帰りに

根岸線の中で高校の同級生にばったり会いました。もう20年以上経つことになりましたので、面影位しか覚えていませんから、本人なのかは自信がありませんでしたが、なんとなく仕草が似ていたもので、思い切って洋光台のちょっと手前で声を掛けてみました。あまり間をおかず、おお、おかやんか？と以前のあだ名がするりとでてきました。聞けば8歳のワンコがいるそうで、健康診断について質問されました。よく聞かれるので、ここにも書いておこうと思います。

ワンちゃんとネコさんの健康診断は1年に1~2回が推奨されています(ヒト年齢に換算すると1年で4、5年分になるからです)。

便検査、尿検査、血液検査までがライトプランです。画像診断(X線と超音波検査)と心電図検査が加わるとしっかりプランです。全部実施すると大体2.5万円以上になりますが、健康診断の場合は2万円です(別料金のオプションもあります)。朝ごはんを抜いて実施します。しっかりプランの場合は、昼休みをはさんで半日お預かりになります。予約制です。おうちのヒトがすこし頑張る必要がありますが、尿や便の検査は痛くない検査なのでもう少し活用したいですね。

リード・首輪セット

患者さんに紹介していただいたお店で、ハーフチョークを新しいのにしました。

夏休みなどで伸縮性のリードを多用していたら、どうやら少しわがままが許されると思っているのか、散歩中の自由行動やケージ内で遠吠えなど、今まであまり見られなかった行動が見られるようになってしまいました。リードはどこまで関与するのか検証です!



お休みなど

10/10 院長留守あり
10/12 午前診療



最新はホームページも
参考にしてください。



獣医学会のお手伝いに行きました

獣医の学会はお勉強の場なのですが、参加するには病院を閉めないといけないので、行けずに行きましたが、今回は獣医師会でのお手伝いもあり、行ってきました。お手伝いしながら聞いてきた話題から一つ。

犬の骨折の話題ですが、若齢プードルの前足の骨折

が多い、という話題です。発表病院の骨折例のほぼ半分というデータです。普段から多いとは感じていましたが、やっぱり随分多いなあ。と思いました。そして

10か月齢前後のプードルばかり

との事です。骨の成長バランスなどが関係しているのでは??ということでしたが、

ケガや事故防止をおうちで気を付ける

基本はこれです。椅子からジャンプして骨折などが多いため、飛び降りさせない、椅子に乗らせない、遊びで不用意に滑らない、また「いけない!」「ダメ」が効くしつけを頑張っておきたいです。同時に滑らない環境整備も見直しが必要な場合がありますが、動物病院としてはまず呼びかける、ということをしています。



フィラリア予防は後半戦

長雨のあとが関係するのでしょうか?病院でも洗濯物を干していると、蚊の大群に襲われたりしています。

フィラリア予防薬は忘れずに飲ませることができていますか?後半戦になり、そろそろいいか、と途中でやめてしまっただけかかってしまう子がいっぱい。せっかくならと予防していただいているのに、ちょっと抜けてしまうと今までの努力が無駄になってしまうこともあるのです。もう少しすると、ノミマダニとフィラリアが一つの薬でできるようなものも出てきます。お肉タイプを選ばれている方は、少し簡単になりそうですよ。

勉強会の帰りに

根岸線の中で高校の同級生（男）にばったり会いました。当時は学年で全9クラスありました。一緒だった時期があった気がしますもう20年以上経つことになり、面影位しか覚えていません。本人なのかは自信がありませんでした。でも気になって横浜から数駅の間で何度も見てしまいました。やっぱりなんとなく仕草が似ていたの、思い切って洋光台のちょっと手前で声を掛けてみました。すると予想よりもあまり間をおかず、おお、おかやんか？と以前のあだ名がするりとでてきました。じろじろ見ていたのでさすがに相手もきにしたのかもしれませんが。

聞けば8歳のワンコがいるそうで、歯のトラブルがあって病院にかかっているということで、健康診断について質問されました。この質問は、よく聞かれるので、ここにも書いておこうと思います。

ワンちゃんとネコさんの健康診断は1年に1～2回が推奨されています。

（ヒト年齢に換算すると1年で4、5年分になるからです）。

基本的に7歳以上（ヒト換算で40～50代）やトラブルを経験したことがある子は、シニアコースがおススメになります。

内容としては、身体検査、便検査、尿検査、血液検査、レントゲン検査、超音波検査、心電図、神経検査、眼球検査などもあります（一部は身体検査にも含まれています）。

ライトプラン は 始めの4-5項目程度、

しっかりプラン は フルコースです。

（* 年齢や病歴によって、少しオプションを相談することがあります。）

どちらも、朝ごはんを抜いて実施します。しっかりプランの場合は、昼休みをばさんで半日お預かりになります。予約制です。おうちのヒトがすこし頑張る必要がありますが、尿や便の検査は痛くない検査なのでもう少し活用したいですね。

獣医学会のお手伝いとプードルの骨折

獣医学会は大切な勉強の場なのですが、参加するには病院を閉めないといけないので、行けずいました。しかし今回は獣医師会での手伝いもあり、行ってきました。

お手伝いしながら聞いてきた話題から一つ。

犬の骨折の話題ですが、若齢プードルの前足の骨折が多い、という話題です。発表した先生の病院では骨折例のほぼ半分がこれ、というデータです。普段から多いとは思っていましたが、やっぱり随分多いなあ。と思いました。そして**10か月齢前後のプードルばかり**との事です。骨の成長バランスなどが関係しているのでは？という発表内容でしたが、では、自分たちはどうしたらいいのでしょうか？

ケガや事故防止をおうちで気を付ける

基本はこれです。椅子からジャンプして骨折などが多いため、飛び降りさせない、椅子に乗らせない、遊びで不用意に滑らない、など生活環境の整備が必要かもしれません。また「いけない!」「ダメ」が効くしつけを頑張るってほいほいです。同時に滑らない環境整備も

見直しが必要な場合があります。動物病院としては皆様に理解をしていただくため、まず呼びかける、ということをしています。



お休みなど

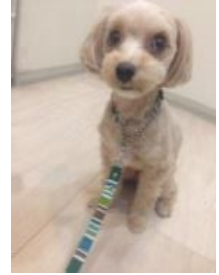
10/12 午前診療
11/6 18時まで

最新はホームページも
参考にしてください。



リード・首輪セット

患者さんに紹介していただいたお店で、新しいハーフチョークのリードに交換しました。夏休みで遊びに行ったりしたときに伸縮性のリードを多用していたせいか??どうやら少しわがママが許されると思いだしたのかもしれない、散歩中の自由行動が増えたり、夜間にケージに入れると遠吠えしだすなど、今まであまり見られなかった行動が見られるようになってしまいました。自由が利く、と思わせすぎると家庭内でボス位置を撮ろうとして、どんどんわがママが助長されてしまうことがあります。そういう理由で、伸縮性のリードはしつげに悪いとされていますが、実際リードはどこまで関与するのか検証してみようと思います。使ってみると、便利さは理解できるのですけどね～～



フィラリア予防、無駄にしていますか？

少し涼しくなってきましたが、長雨のあとが関係するのでしょうか？病院でも洗濯物を干していると、蚊の大群に襲われたりしています。

ワンちゃんの飼い主さんはフィラリア予防薬は忘れずに飲ませることができていますか？後半戦になり、そろそろいいか、と途中でやめてしまっかけてしまった子がいっぱいいます。残念ながらこのところ毎年のことになっております。せっかくならと予防していただいているのに、ちょっと抜けてしまい、今までの努力が無駄になってしまっているところもあります。

フィラリア予防は、5月から12月までの予防で、ほぼ100%の予防効果があります。罹ってしまうと心臓病とお付き合いしないといけなくなります。どうぞお忘れなく。

月に一回、飲ませるか、つけるお薬をお願いしています。もう少しすると、ノミマダニの予防とフィラリアの予防が一つの薬でできるようにもなりそうです。お肉タイプを選ばれている方は、少し簡単になりそうですよ。食べられない子は、今まで通りつけるお薬もありますので、ご活用下さい。再度になりますが、フィラリア予防をお忘れなく。

ネコの尿検査

何度か話題にしていますが、ネコさんの三大病の一つと言っていいものに、慢性腎臓病があります。腎臓の病気は、血液検査でわかるころには腎臓機能が残り三分の程度しかない段階と言われているんです。四分の一といわれることもあります。

血液検査よりも先に異常がわかるのが尿なんです。

なかなかおしっこを採るのが大変なのは理解ができるころではあります。七歳を過ぎてシニア期に入ってきたら、腎臓に優しいご飯への切り替えも、腎臓病の予防に貢献すると思います。フードの選択についてもお気軽にご相談ください。